

6月以降の主な募集案内

活動に関する質問は、窓口・電話・メールにてご連絡ください。
電話番号 03-3413-9504 メール contacts@ikesei-s.com

赤ちゃんふれあいボランティア

おでかけひろばで0～2歳の親子のみなさんを温かくお迎えしませんか？スタッフと一緒になので初めてでも安心！
対象：中高生世代～20代の若者
活動日程：右記QRコードからご確認ください。
（※おでかけひろば開室日に準ずる。）
10:00～13:00の間（最短30分からOK）
申込方法：窓口または下記のメールまでお申込みください。
（media@ikesei-s.com）



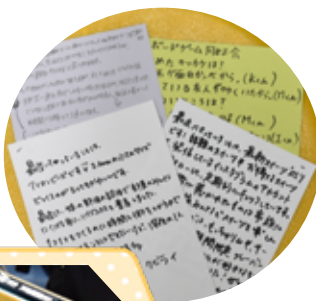
チャレンジ・アクション!!

中学生以上の若者の「やりたい」を実現するために活動資金を助成します。
対象：世田谷区在住・在学・在勤を含む若者（中学生以上）
募集内容：1～2万円コース（先着順※）
申込方法：企画書を記入し、窓口にてお声がけください。
※企画書は窓口で配布しています。
※ユースワーカーと相談の上、活動可能と判断した企画より確定となります。

若者と作る！ 〇〇コーナー！

いけせいの若者による 「最近ハマっていること」紹介コーナー

第3回ではいけせいを利用している若者が自らペンを執って「最近ハマっていること」について紹介！



ボードゲーム同好会「麻雀にハマり中！」 （Iくん・Kくん・Mくん・Sくん・Hくん：高校生）

Q. 麻雀を始めたキッカケは？

A. Kくん：麻雀の漫画が面白かったから
Mくん：周りにやっている友人が多くいたから

Q. 麻雀の面白いところは？

A. Mくん：自分の読みが当たった時
Iくん：実力だけでなく運にも左右されるところ

Q. 麻雀歴は？

A. Sくん：1年、Mくん・Hくん：3年、Kくん：2年

Q. いけせいでほかにしていることは？

A. Kくん：卓球、Sくん：カタン、Iくん：モノポリー

Q. 麻雀で好きな役は？

A. Sくん：立直（リーチ）、Kくん：純チャン、Hくん：裏ドラ
Mくん：三暗刻（サンアンコー）、
Iくん：九連宝燈（チューレンポーター）

Q. 好きな牌は？

A. Mくん：發（ハツ）、Kくん：八萬（パーマン）
Sくん：五萬（ウーマン）、Hくん：白（ハク）、Iくん：北（ペー）



チンギスさん(高校生)「最新スイーツ巡り」

最近ハマっていることは、最新スイーツ巡りです！話題のスイーツやお得なスイーツを発信しているインスタグラムのアカウントをフォローして、定期的にチェックしています。中でも特に惹かれたものは家族に共有して家族みんなでスイーツを楽しんでいます。最近では、新商品のドーナツや、クレープの期間限定フレーバーを食べました！食べるのが好きなそのあなた！甘党のそのあなた！ぜひ、最新スイーツをチェックして楽しんでみてください！

クビライさん(高校生) 「アイロンビーズ」

最近ハマっていることはアイロンビーズです！
2.6mmの小さめサイズでつくるのがとってもかわいいです。最近妹の部活の試合で部員のみんなに配る用に、ハイビスカスを量産しました。1つ1つをつくるのに時間と体力をつかうので頻繁につくることはできないけど、深夜の一人の時間にちょこちょこやっています！

第4回はいったいどんな内容になるのでしょうか...？
次回をお楽しみに！

さりょ-さん(20代)「ダーツにハマってます」

友達と飲んだ後にダーツに連れて行って初めてダーツに触れました。初めてやった時に思ったより上手くできた（友達にもそう言われた）ので、一芸として真剣にやってみようと思い、始めました。今、やり始めてから4か月ほど経ちますが、Rt.7*あたりをうろちょろしています。全然思い通りに投げられない時もありましたが、改善点を見つけてどうやったら連続で同じ所に投げられるかを考え、その仮説に基づいて練習を繰り返すことで上達してきました。この少しずつ上手くなっていく感覚が楽しいです。あと、ブル*に当たった時の快感は最高です（連続だとお良い）。同じくらいのRt帯の方がいましたら、一緒にやりましょう！

*Rt（レーティング）とは、プレイヤーの実力を数値化した指標のこと（1～18まで）

*ブルとは、ダーツボードの中心



若者と地域をつなぐ

いけせい TIMES

21
June 2026

世田谷区立池之上青少年交流センター広報誌

—まちに出て、 若者と地域を つなぐ—

ユースコーディネーターとは？

「ユースコーディネーター」は、若者と地域をつなぐために、センターの中だけでなく様々な地域を訪れる職員です。令和7年度に希望丘青少年交流センター「アップス」への配置を皮切りに、令和8年度からは池之上青少年交流センター「いけせい」と野毛青少年交流センター「のげ青」にも配置され、区内3つの青少年交流センターすべてに配置されました。若者を対象に、3つの役割を軸に活動しています。

①若者と居場所をつなぐ

若者が地域の中で安心して過ごせる居場所を見つけられるよう、情報を届け、橋渡しをしています。居場所は一つではありません。センターをはじめ、その人に合った場所へとつないでいくことを大切にしています。

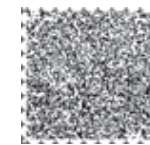
②若者と地域活動をつなぐ

地域のイベントやボランティア、さまざまな活動に若者が参加できるよう、きっかけと機会づくりをお手伝いします。まちの中で誰かと関わる経験が若者にとって新しい世界を広げるきっかけになると考えています。

③社会資源のネットワーク形成

学校（中・高・専門・語学・大学ほか）・児童館・福祉・文化など立場の異なる機関とも連携し、地域全体で若者を支えるネットワークを育てています。顔の見える関係をつくり、必要な支援や情報が必要とする人に届く仕組みを目指しています。

若者と地域がつながれるようにまちに出て、人と出会ってつながりをつくる、そんな活動をこれからも続けていきます。



音声コード Uni-Voice

世田谷区立池之上青少年交流センター

アクセス 〒155-0032 東京都世田谷区代沢 2-37-18

Tel

03-3413-9504

Fax

03-3419-0889

HP

https://ikesei-s.com/

Email

contacts@ikesei-s.com

Facebook

https://www.facebook.com/ikeseisetagaya

Instagram

https://www.instagram.com/ikesei_s/



▲X



▲HP

広報誌「いけせい TIMES」では、いけせいを利用する若者の様子をお知らせします。（年5回発行）



2026年3月14日(土)

照明ワークショップ ～舞台照明に挑戦!!～

プロの照明技術士を講師に迎え、照明の役割や操作方法、演出テクニックを学ぶワークショップを開催しました。参加者は実際に機材に触れながら理解を深め、光の当て方ひとつでステージの印象が大きく変わることを体験。ワークショップで得た知識やアイデアを生かし、同月開催のダンスフェスティバルでは若者たちが考えたオリジナルの照明演出を行い、迫力のあるステージを創り上げました。



ダンスフェスティバル SETAGAYA

若者たちが主役!輝きあふれるステージ

今回は全 13 団体の若者が出演し、ヒップホップ・ジャズ・K-POP・創作ダンスなど多彩なジャンルのパフォーマンスを披露しました。また、受付・照明・音響・誘導・撮影などの裏方運営も高校生世代から20代の若者キャストが担当し、新しいことに挑戦しながら、イベントを支えました。当日は、若者主体のイベントならではの、活気に満ちた一日となりました。さらに、今回は初の試みとして、フィナーレで全 13 団体が順番にステージへ登場。会場からは、出演者全員に温かな拍手が送られ、会場が一体となって温かな雰囲気の中でダンスフェスティバルは幕を閉じました。

【ダンスフェスティバルSETAGAYA】

日時 2026年3月29日(日)
14:00～16:30

場所 烏山区民センター(烏山区民会館)

〔出演順〕

- ① Bright Jam
- ② 松蔭高校ダンス部
- ③ 東京都立世田谷泉高校ダンス部
- ④ 東京都立松原高等学校(B)
- ⑤ KICKS
- ⑥ abofa
- ⑦ 東京都立桜町高等学校ダンス部(1年)
- ⑧ Twin Flame
- ⑨ 東京都立深沢高等学校女子ダンス部
- ⑩ 東京都立松原高等学校(A)
- ⑪ 東京都立桜町高等学校ダンス部(2年)
- ⑫ 世田谷区立富士中学校ダンス部
- ⑬ ONE23(駒場学園高等学校)

★フィナーレ(全出演者)

キャスト



シカイ



ショウメイ



オンキョウ



photo: Y. Matsumoto & kohsuke